

“みんなごと”のSDGs, レジリエント・シティ推進事業
つながり促進プログラム キックオフ

X Cross Sector Kyoto

Online Kick Off

2021 8.28 Sat

13:00-15:30 12:45 開場

開催方法：オンライン会議システム「Zoom」

VUCA 時代とも呼ばれる昨今、私たちを取り巻く環境は様々な変化や困難に遭遇しています。この予測できない暮らしのなかで、困難を乗り越え、創造性を発揮しつづけるために必要なことは何でしょうか？そのヒントとして注目される「レジリエンス」は、あらゆる危機にしなやかに対応し、同時に新しい風を取り入れて更に発展しようという考え方を意味しています。今回のキックオフでは、京都市で取り組まれてきた事業や「市民協働イノベーションエコシステム」の調査内容の紹介、またSDGsを身近に感じられるような実践的なプロジェクトを紹介しながら、まちづくり団体、NPO、企業、行政、大学関係者等の異なるセクター（分野や組織等）の様々な主体が、共有のゴールを掲げ、お互いの強みを出し合いながら地域課題の解決を目指すための手法について考えます。

ゲストトーク & セッション

「変化の時代における、新たな価値の共創とは」

参加者同士のグループセッション

「これからの京都で起こしたいアクションや共創」

対象者

- ・「まちづくり・お宝バンク」取組提案者及び取組提案を検討している方
- ・まちづくり団体、企業、NPO、行政、大学関係者等、京都市のまちづくり活動に関心のある方

参加費

無料 定員 先着 50 名

参加申込

右記の Peatix ページからお申込みください。
メール、電話、でのお申込みの場合は、
氏名、所属、連絡先を明記のうえ、
まちとしごと総合研究所にお申込みください



<https://xsectorkyoto-kickoff2021.peatix.com/>

申込期限

令和 3 年 8 月 27 日 (金) 迄

Slow Innovation 株式会社
代表取締役

野村 恭彦

TAKAHIKO
NOMURA

ローカルフードサイクリング株式会社
代表取締役

たいら 由以子

YUIKO
TAIRA

レジリエント・シティ
京都市統括監

藤田 裕之

HIROYUKI
FUJITA

“みんなごと”のSDGs, レジリエント・シティ推進事業 つながり促進プログラムとは？

広く市民から「京都がもっとよくなる」「もっと住みやすくなる」まちづくりの取組提案を募集し、「まちづくり・お宝バンク」に登録・公開するとともに、提案の実現に向けたきめ細やかなサポートなどを行ってきた当事業では、新たに 2019 年度から「つながり促進プログラム」を立ち上げ、参加者である「まちづくり団体、NPO、企業、行政、大学関係者等」が互いにつながり、セクター間を超えたつながりづくりを図る人材の養成とともに、社会課題の解決に向けた新たな価値を創造し、京都のまちづくり活動の活性化を図ります。

KickOff Schedule

12:45	開場
13:00	はじまりの挨拶
13:15	ゲストトーク & セッション 「変化の時代における、新たな価値の共創とは」
14:15	休憩
14:30	参加者同士のグループセッション 「これからの京都で起こしたいアクションや共創」
15:10	全体共有 & クロージングセッション
15:30	終了

Cross Sector Kyoto

Online Kick Off At Zoom

2021 8.28 Sat

13:00-15:30

12:45 OPEN

Event Guest



Slow Innovation 株式会社
代表取締役

野村 恭彦

つくりたい未来は、市民自らが対話し実行する創形成成社会。慶應義塾大学院修了後、富士ゼロックス株式会社入社。同社の「ドキュメントからナレッジへ」の事業変革ビジョンづくりを経て、2000年に新規ナレッジサービス事業 KDI (Knowledge Dynamics Initiative) を立ち上げ。2012年6月、企業、行政、NPOを横断する社会イノベーションをけん引するため、株式会社フューチャーセッションズを創設。渋谷では2016年より「渋谷 30」に着手し、多様なセクターで連携したプロジェクトの創出に取り組む。2019年10月より Slow Innovation 株式会社代表取締役。



ローカルフードサイクリング株式会社
代表取締役

たいら 由以子

「たのしい循環生活によるパブリックヘルスの実現」のため「半径2 km 圏内での栄養循環づくり」をミッションに平成9年コンポスト活動開始。平成16年、NPO 法人循環生活研究所を設立、人材養成・支援システムとコンポストを国内外に普及。生ごみ資源100研究会を主宰。コミュニティガーデンを中心とした LFC 事業を運営開始。令和元年ボダレスジャパンにジョイン。LFC コンポストを開発し、都市部から持続可能な栄養循環づくりを発信している。



レジリエント・シティ
京都市統括監

藤田 裕之

京都大学教育学部卒業後、京都市教育委員会に勤務し、生涯学習部長等を経て、平成22年4月から3年間、右京区長。平成25年4月京都市副市長に就任し、教育、子育て支援、福祉・医療、文化芸術・スポーツ、区役所行政、防災・危機管理、国際交流、上下水道事業などを所管。(平成29年3月任期満了により退任)平成29年4月からレジリエント・シティ京都市統括監。また、令和元年6月から国際交流会館館長に就任。

グループセッション型プログラム

2019年度から始まった「つながり促進プログラム」では、今年度もクロスセクター連携による実践に挑戦していきたい「まちづくり団体、NPO、企業、行政、大学関係者等」から、活動に取り組まれる参加者を以下のとおり募集します。参加者が現在取り組んでいる事業やプロジェクトを通じて実現したい未来に向け、「伴走アドバイザー」(様々なバックグラウンドを持つ専門家)と一緒に、より多くの方々との関わりや共感を生み出し、これまで関わることのなかったセクターの方とも連携しながら、提案の実現・進化を目指して多くの方がSDGsを身近に感じられるような取組を進めてみませんか?皆様からのご応募をお待ちしています!

理解

知る
つながる

参加者同士のつながりづくりと視点合わせを行いながらプログラムで実現したい未来を考え取組の可能性を見出しながら自身の取り組みたいテーマについて全体で考えていきます。

想像

考える
試す

チームメンバーとともに実現したい未来に対しての具体的なアイデアを想起しアドバイザーとのやりとりのもと小さな実践を試みつつ企画をブラッシュアップしていきます。

実現

企画する
提案する

4箇月の間に取り組んだことを「事業構想」としてまとめ様々なセクターの方が集う中アイデアを共有しながら新たなヒントや仲間を探し継続的な活動としていきます。

募集要項

- 対象者 ▶ (1)「京都がもっとよくなる / もっと住みやすくなる」提案の実現や活動の促進に向けプロジェクトを遂行する意欲のある方
(2) 他参加者やアドバイザーの意見を取り入れる意思のある方
(3) 原則として、全8回のプログラムに参加できる方

- 開催日時 ▶ 右記のPeatixページからお申込みください。
メール、電話、でのお申込みの場合は、氏名、所属、連絡先を明記のうえ、まちとしごと総合研究所にお申込みください

- 場所 ▶ オンライン会議システム「Zoom」 定員 ▶ 先着30名

- 開催日時 ▶ 令和3年9月8日(水)~令和3年12月15日(水)

- 応募期間 ▶ 令和3年9月6日(月)まで

オンラインにて全8回のセッションと個別のチームセッションを通じて、京都の未来が良くなる取り組みや地域課題の解決に向け、参加者の皆さんの「やりたいこと」を整理し、アドバイザーと一緒に、想いをカタチにする共通目標を考えます。その後、同じ想いを持つ様々なセクターの仲間を巻き込み、提案の実現に向けた計画を考えていきます。

- 第1回 9月8日(水) 20:00-21:30 / レクチャー: 共創の実現に向けた思考法とは
第2回 9月15日(水) 20:00-21:30 / レクチャー: 先進的な事例 / 取り組むテーマの共有
第3回 9月22日(水) 20:00-21:30 / セッション: プログラムを通じて実現したいことは?
第4回 9月29日(水) 20:00-21:30 / セッション: 取り組むテーマとチームづくり
第5回 10月20日(水) 20:00-21:30 / レクチャー: 活動のテーマ共有と、課題設定の手法について
第6回 11月10日(水) 20:00-21:30 / 中間発表: アドバイザーによるフィードバック
第7回 11月24日(水) 20:00-21:30 / レクチャー: チームの取組を拡げる
第8回 12月15日(水) 20:00-21:30 / 最終発表: 多様なレビューによるフィードバック

<※各テーマや進め方については変更の可能性あり>

連絡先

まちとしごと総合研究所 (担当: 東)
office@machigoto.net TEL:075-257-7871 FAX:075-257-7846

京都市総合企画局総合政策室 SDGs・市民協働推進担当
TEL:075-222-3178 FAX:075-212-2902

京都市印刷物 第034361号 発行: 京都市総合企画局総合政策室 令和3年8月



京都中央信用金庫

主催: 京都市
後援: 京都中央信用金庫



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



<https://xsectorkyoto-session2021.peatix.com/>